



News Release

2020年12月24日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター（東京）

配線器具及び電源プラグ・電源コードの事故に注意 ～関東甲信越における事故を中心に～

1. 関東甲信越地方の配線器具及び電源プラグ・電源コードの事故

(1) 年度別事故発生件数と被害状況

2015年度から2019年度までの5年間にNITE（ナイト）が収集した製品事故情報※¹において、関東甲信越地方の1都9県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県）で発生した配線器具※²の事故は67件（内：火災事故38件）※³、電気製品の電源プラグ・電源コードによる事故（以下「プラグ・コードの事故」という）は120件（内：火災事故54件）※³ありました。配線器具及びプラグ・コードの事故について、関東甲信越の都県別の年度別事故発生件数を表1及び表2、被害状況別事故発生件数を表3及び表4、原因区分別事故発生件数を表5及び表6に示します。

※1 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

※2 テーブルタップ、延長コード、マルチタップ、コードリール及びコンセント。

※3 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

表1. 年度別事故発生件数（配線器具の事故）

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
事故発生年度	2015年度			4	5	2	5	3			1	20
	(内数)火災事故			(4)	(2)	(1)	(5)	(2)				(14)
	2016年度			5	1	4	1	4	1			16
	(内数)火災事故			(5)		(3)		(2)				(10)
	2017年度	1	1	2	2	1	5	4				16
	(内数)火災事故	(1)		(1)	(1)	(1)	(4)	(1)				(9)
	2018年度			1	1	2	4	1			1	10
	(内数)火災事故			(1)		(1)	(1)					(3)
2019年度		1		1	1	1	1	1			5	
(内数)火災事故		(1)				(1)					(2)	
合計	1	2	12	10	10	16	13	1	0	2	67	
(内数)火災事故	(1)	(1)	(11)	(3)	(6)	(11)	(5)	(0)	(0)	(0)	(38)	

表 2. 年度別事故発生件数（プラグ・コードの事故）

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
事故発生年度	2015年度	1	1	4	5	2	13	5				31
	(内数)火災事故	(1)	(1)	(4)	(3)	(2)	(6)	(3)				(20)
	2016年度	2		3	9	5	35	8	2			64
	(内数)火災事故			(1)	(3)	(1)	(3)	(5)				(13)
	2017年度				1	2	3	4	1			11
	(内数)火災事故				(1)	(1)	(3)	(4)	(1)			(10)
	2018年度			1	3		3	3				10
	(内数)火災事故			(1)	(3)		(3)	(2)				(9)
2019年度					2	2					4	
(内数)火災事故					(2)						(2)	
合計		3	1	8	18	11	56	20	3	0	0	120
(内数)火災事故		(1)	(1)	(6)	(10)	(6)	(15)	(14)	(1)	(0)	(0)	(54)

表 3. 被害状況別事故発生件数（配線器具の事故）

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計	
被害状況	人的被害	死亡										0	
		重傷										0	
		軽傷				2	1	2	2				7
	物的被害	拡大被害			9	5	7	10	6			2	39
		製品破損	1	2	3	3	2	4	4	1			20
		被害なし							1				1
合計		1	2	12	10	10	16	13	1		2	67	

表 4. 被害状況別事故発生件数（プラグ・コードの事故）

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計	
被害状況	人的被害	死亡			1							1	
		重傷										0	
		軽傷				3		7					10
	物的被害	拡大被害	1		5	5	7	13	14	1			46
		製品破損	2	1	3	9	4	36	6	2			63
合計		3	1	8	18	11	56	20	3	0	0	120	

表 5. 原因区分別事故発生件数（配線器具の事故）

区分	事故原因区分説明	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
製品に起因する事故	A 設計、製造又は表示等に問題があったもの		1	1	3	4	3	6	1		2	21
	B 製品および使い方に問題があったもの											
	C 経年劣化によるもの			1								1
	G 3 製品起因であるが、その原因が不明のもの				1							1
	小計	0	1	2	4	4	3	6	1	0	2	23
製品に起因しない事故	D 施工、修理又は輸送等に問題があったもの						1					1
	E 誤使用や不注意によるもの			5			1					6
	F その他製品に起因しないもの			1		1		3				5
	小計	0	0	6	0	1	2	3	0	0	0	12
その他	G 原因不明なもの	1	1	4	6	5	11	4				32
	H 調査中のもの											0
	小計	1	1	4	6	5	11	4	0	0	0	32
合計	1	2	12	10	10	16	13	1	0	2	67	

表 6. 原因区分別事故発生件数（プラグ・コードの事故）

区分	事故原因区分説明	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
製品に起因する事故	A 設計、製造又は表示等に問題があったもの	2		3	6	3	36	2	2			54
	B 製品および使い方に問題があったもの			1								1
	C 経年劣化によるもの						1					1
	G 3 製品起因であるが、その原因が不明のもの		1				1					2
	小計	2	1	4	6	3	38	2	2	0	0	58
製品に起因しない事故	D 施工、修理又は輸送等に問題があったもの							1				1
	E 誤使用や不注意によるもの			4	1	2	5	6	1			19
	F その他製品に起因しないもの				5		2	5				12
	小計	0	0	4	6	2	7	12	1	0	0	32
その他	G 原因不明なもの	1			6	6	11	6				30
	H 調査中のもの											0
	小計	1	0	0	6	6	11	6	0	0	0	30
合計	3	1	8	18	11	56	20	3	0	0	120	

(2) 関東甲信越地方において発生した事故の事例

① 電源プラグの栓刃の折損による事故（介護ベッド）

・ 2018年7月、神奈川県、拡大被害

（事故内容）

施設で介護ベッドの電源プラグ部を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。

（事故原因）

電源プラグの栓刃に過度な外力が加わったため、栓刃が折損してスパークが発生し、徐々に周辺の樹脂が炭化し、折損部にトラックが形成され、異常発熱して電源プラグの外郭樹脂が焼損したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「電源プラグは定期的に点検する。感電や火災の原因になる。」旨、記載されている。

② 電源コードの断線による事故（ACアダプター）

・ 2016年1月、東京都、製品破損

（事故内容）

空気清浄機用ACアダプターのコード部分から火花が出て、発煙した。

（事故原因）

本体側のコードプロテクター付近に過度なストレスが繰り返し加わったため、芯線とシールド線が断線し、スパークが発生したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「電源コードを引っ張らない、ショートや断線して火災の原因になる」旨、記載されている。

③ テーブルタップの事故

・ 2016年1月、群馬県、拡大被害

（事故内容）

テーブルタップ及び周辺を焼損する火災が発生した。

（事故原因）

使用中の電気こたつの脚下に敷かれた敷布及び敷布団とカーペットの間に挟まれ、放熱が妨げられる状況で使用したことにより、電源コードの被覆が軟化して芯線が短絡し、出火に至ったものと推定される。

（本件に関する問い合わせ先）

〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 事故調査課

担当者：松本（まつもと）、佐藤（さとう）、松岡（まつおか）

電話：03-3481-1820